

元指揮官、元先生

桃楓

【注意事項】

このPDFファイルは「ハーメルン」で掲載中の作品を自動的にPDF化したものです。

小説の作者、「ハーメルン」の運営者に無断でPDFファイル及び作品を引用の範囲を超える形で転載・改変・再配布・販売することを禁じます。

【あらすじ】

何故か軍艦の力を使える頭のオカシイ元指揮官現教師の日常（キヴォトスでの）を描いた小説です。

目次

「わっ、わかりました!」(何この人!?急に来たと思ったら…ん?あれ…もしかしてあの人…先生?)

「おまたせしました!サブマシンガンのV e c t o rです!」

(こいつは…そういえばアイツ、元気かな…)
いくらだ?

「あの…貴方って先生ですか?」

(急に何を聞いてくるんだこの子は…ん?視線の先に…ああ、これか…)

そうだけど、何か?

「先生ならお題は結構です!」

ん?つまりタダなの?

「はい!」

ありがたい!貰っていくぞ!

………

おい!大丈夫か?今助ける!

バラバラバラララッ

(うんうん…この音、懐かしい…)

「何だアイツ!?やべえ!撤退だ!」

…逃げたか…大丈夫かい?

「あの…助けてもらってありがとうございます。貴方は…」

通りすがりの先生だよ

「先生…ですか?」

どうした?鳩が豆鉄砲喰らったみたいな顔して

「いえ…本物の先生に合うのは初めてで…」

そうなの?

「はい…」

まあいいや、君、名前は?

「あっ…はい…私のはm」

ドーンッ!!

ケホッケホッ…大丈夫か!?

「は…はい…ケホッ…」

キュラキュラキュラキュラ…

KV―2…!?

「先生！危ない！」

クソツ…：V e c t o rじゃあれは無理だぞ…何か…何かないのか

…！

(死にたくなければこう言え…：艦装展開…と)

(なんだ…？あんた誰だ？)

(死にたくなければ言え！)

(クソツ…：わかったよ、他に道は無いからな…)

艦装展開！

『艦装展開承認、戦闘システムヲ起動シマス』

カチャツ…：ガチャガチャツ…：ガチャンツ

『戦闘システム、改天城型巡洋戦艦・鞍馬…：起動シマシタ』

なんだかよく分からねえが…やるしかねえな！

『攻撃システム、主砲ヲ展開、イツデモ撃テマス』

はいよ、主砲！撃ち方始め！

『了解、全主砲…：斉射』

ドンツドドドドドドドドドンツ

KV―2大破

あつちやあく、やりすぎた

『目標ノ沈黙ヲ確認、戦闘終了』